

「宮畑遺跡」

宮畑遺跡は、縄文時代の人々が約2000年間にわたって生活した、南東北を代表する縄文時代の遺跡で、平成15年8月27日に史跡に指定されました。

発掘調査では、晩期の掘立柱建物跡と幼児の墓、後期のむらともの送りの場、約半数の竪穴住居が焼失している中期のむらが見つかり、縄文時代の3時期にわたる縄文人の暮らしを伝える遺跡です。

宮畑ミステリー「2つの謎」

縄文時代中期と晩期に宮畑の地に暮らした縄文人は私たちに大きな謎を残しました。

直径90cmの巨大な柱

建物の柱穴は直径2m、深さ2m。全国でも数が少ない、そして最大級の直径90cmの柱が用いられました。



人が入っているところが柱穴

焼けた家

中期の家46棟のうち、22棟が焼かれており、焼かれた家は全国でも例がない47.82%の高い割合。



宮畑ミステリーの舞台 ~2つの謎の復元建物~

1号掘立柱建物 (直径90cmの柱を用いた建物) [晩期]



柱の復元に用いた直径90cmのクリの木の樹齢は100年を超え、重さは3t以上もあります。宮畑縄文人は多くの労力をかけてこの建物を建てました。晩期の建物群の中でもシンボルのまつりの施設でした。

49号竪穴住居 (焼かれた家) [中期]



中期の家は土屋根で、燃えにくかったことがわかっています。燃えにくい家の半数近くを宮畑縄文人は大きな労力をかけて焼いていました。

屋外展示 掘立柱建物 [晩期]

広場を囲んで、17棟の掘立柱建物跡が見つかり、4棟をフリ材で復元しています。

2階建て・平屋建ての建物は、いずれも幼児をあの世に送るまつりを行う建物で、その中でも直径60~90cmの太い柱の建物は建物群のシンボルと考えられます。



屋外展示 幼児の墓 [晩期]



掘立柱建物の外側には幼児のお墓がまとまって見つかりました。幼児のお墓には土器が用いられ、母の胎内に戻る再生の願いが込められていました。レプリカを製作し展示しています。

屋外展示 敷石住居 [後期]

柄鏡のような形をしていて、650個を超える石が使われていました。宮畑遺跡では家とまつりの施設という両方の説があります。復元では荒川の自然石を使用しています。



露出展示棟 [後期]

発掘調査で発見された本物の土器をそのまま展示している施設です。展示しているのは、縄文人が使い終わった縄文土器をあの世に返す「送りの場」です。



休憩棟



テーブル、椅子(24脚)があります。湯沸室の調理台は1回200円。

炊事棟

釜場と流し台があり、バーベキューや芋煮会にご利用ください。要予約。無料。



遊具



すべり台にブランコ、ターザンロープ、ザイルクライミングなどがあります。

交通のご案内

- 東北道福島飯坂ICより車で15分 駐車場台数:140台
- 福島駅東口3番バス乗り場から月の輪行きに乗り。向鎌田バス停下車。徒歩7分。



ようこそ じょーもぴあ 宮畑



じょーもぴあ 宮畑



開園時間 9:00～17:00(駐車場は8:30～17:30)

定休日

- 体験学習施設・露出展示棟
火曜日 / 年末年始(12月29日～1月3日)
火曜日が祝日の場合は、翌日以降の祝日にあたらない
※福島市公立学校の春・夏・冬季休業中は毎日開館
- 休憩棟・炊事棟 ▶ 年末年始(12月29日～1月3日)
- 公園区域・駐車場・休憩棟内トイレ ▶ 定休日なし

住所 〒960-8201 福島県福島市岡島宇宮田78

電話 (024)573-0015 FAX (024)573-0016

体験学習施設



縄文時代の四季・暮らしやまつりなどをわかりやすく伝える展示室、勾玉作りなどの縄文体験ができる縄文工房があり、1階エントランスには、焼けた竪穴住居を床下に展示しています。さらに、2階展望デッキからは園内を一望できます。

展示室

縄文人のおくりといのり



上岡遺跡のしゃがむ土偶(国重要文化財)



送りの場で見つかった道具



海獣形土製品



イノシシ形土製品

縄文人とアスファルト



アスファルトを保存した容器



アスファルトを接着剤に使った石器

縄文人の建築技術



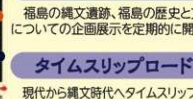
直径90cmのクリの柱(復元)



縄文人の建築道具



縄文人のおくりといのり



縄文人とアスファルト

企画展示コーナー

福島の縄文遺跡、福島の歴史と文化についての企画展示を定期的開催

タイムスリップロード

現代から縄文時代へタイムスリップ。福島市の歴史がひと目でわかる歴史絵巻

縄文人の四季



120度のスクリーン
縄文時代にもあった福島の四季の映像



円形テーブルに映し出される縄文人の暮らし



春夏秋冬の暮らしを表現した書き割り



展望デッキからは園内を一望できます。

住居の剥ぎ取り展示

焼けた家を剥ぎ取ったもの。複式炉、焼けた土や炭の様子が見られます。



ホール



講演会などを行うホールです。
※使用料は1回3時間以内1,000円

縄文工房



様々な縄文体験やワークショップに使用する工房です。
※使用料は1回3時間以内1,000円

図書コーナー



目黒吉明氏・梅宮茂氏より寄贈された歴史や考古学の図書の閲覧ができます。

休憩コーナー



一休みにご利用いただけます。

展望デッキ

展望デッキからは園内を一望できます。



縄文体験メニュー



アングン編み体験
(コースター作り)
100円、60分



土偶作り
200円、60分



縄文しおり作り
100円、30分



火おこし
無料



弓矢体験
無料



案内ガイド
無料、60分～

縄文体験について

- 体験内容は日替わりのため、ホームページをご確認下さい。
- 個人の体験は、土日祝日となります。事前予約は不要ですが、定員があります。
- 団体の体験は、事前予約となります。

じょーもぴあ・遺跡の案内人

- 「じょーもぴあ・遺跡の案内人」が、案内ガイドや縄文体験のサポートを行います。気軽にお声かけ下さい!



料金

● 体験学習施設 展示室観覧料

	個人	団体
一般	200円	140円
高校生以下	100円	70円
未就学児	無料	

※団体は20名から

- 体験学習施設 ホール ▶ 1,000円 / 回(1回3時間以内)
- 体験学習施設 縄文工房 ▶ 1,000円 / 回(1回3時間以内)
- 休憩棟湯沸室調理台 ▶ 200円 / 回(1回3時間以内)